



2025年5月14日

各 位

会 社 名 森 六 株 式 会 社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 黒瀬 直樹  
 最高経営執行役員  
 (コード番号：4249 東証プライム)  
 問 合 せ 先 執行役員 経理・財務、 小岩井 無我  
 IR担当 経理財務部長  
 (TEL. 03-3403-6102)

## 剰余金の配当および配当方針の見直しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うこと、および配当方針の見直しを行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、見直し後の配当方針は2026年3月期より適用するとともに、これを含む新たな中期経営計画(2026年3月期～2028年3月期)は2025年5月22日までに公表予定です。

### 記

#### 1. 剰余金の配当

##### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月14日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2025年3月31日	同左	2024年3月31日
1株当たり配当金	52円50銭	同左	50円00銭
配当金の総額	776百万円	—	751百万円
効力発生日	2025年6月6日	—	2024年6月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### (2) 理由

当社は、株主に対する利益の還元を経営上の重要な施策の一つとして位置づけており、将来における事業展開と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保資金を確保しつつ、安定した配当を継続実施していくことを基本方針としております。現中期経営計画期間の配当につきましては、DOE(自己資本配当率)の指標を用いて、DOE 2.2%を目途に配当を実施し、将来的には3.0%の水準まで引き上げる方針としております。

当該方針に基づき、期末配当につきましては52円50銭といたしました。年間配当は105円00銭(前期比5円の増配)、DOE 2.1%となります。

#### 2. 配当方針の見直し

##### (1) 見直しの理由

当社は、将来的にDOE 3.0%の水準まで配当を引き上げる方針を公表していますが、これまでの方針をより具体化するため、DOEの段階的な引き上げを決定いたしました。

2026年3月期はDOE 2.7%、年間配当115円00銭(前期比10円の増配)を予定しており、新中期経営計画の最終年度となる2028年3月期にはDOE 3.0%の達成を目指してまいります。

(2) 変更後の配当方針

当社は、株主に対する利益の還元を経営上の重要な施策の一つとして位置づけており、将来における事業展開と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保資金を確保しつつ、安定した配当を継続実施していくことを基本方針としております。

配当につきましては、DOE（自己資本配当率）を指標とし、2028年3月期にDOE 3.0%の水準まで引き上げる方針といたします。

(注) 下線部は変更箇所を示しています。

(3) 2026年3月期の配当予想

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
2026年3月期予想	57円50銭	57円50銭	115円00銭
(ご参考)			
2025年3月期	52円50銭	52円50銭	105円00銭
2024年3月期	50円00銭	50円00銭	100円00銭

以上